

本質的な問い 「働く」とはどういうことか。

単元名 職場体験をレベルアップ！

児童生徒の実態

- ・将来の夢や目標をもっている生徒は90%と高く、将来のことを考えているが、そのための行動は伴っていない。
- ・友達と話し合ったり、ともに活動したりすることに前向き。
- ・地域や社会をよくするために何をすべきか考える生徒90%
- ・期日を守って行動することに課題がある。

目指す具体の姿（育成を目指す資質・能力）

- ・今何をすべきかを考えたり、必要な情報を収集・取捨選択したりする等、将来に向けて行動しようとしている。（情報収集力、情報活用力、批判的思考力）
- ・課題解決に向けて、互いに意見を出し合いながら協力して活動している。（協働性）
- ・地域や社会をよくするために、自分ができることを実践しようとしている。（挑戦心）
- ・社会人としてのマナーについて理解し、自律した行動をとろうとしている。

単元を貫く問い 働く上で大切なことは何か。
【探究課題 自分は将来、どんな働き手になりたいか。】

授業参観
（先生、児童）

教材研究

担任との連携

模擬授業

リトルティーチャー

【第3次】（22時間） 課題 ワンモア職場体験！～リトルティーチャーになろう～

個別の問い

- ・もしもう一度職場体験に行けるとしたら、どんな課題意識をもって、どのように取り組みたいか。
- ・リトルティーチャーの活動を行うにあたって、どんな心構え、どんな準備が必要だろう。
- ・3年生の授業参観を行い、児童の様子で気付いたこと、先生の指導の工夫で気付いたこと等は何だろう。
- ・授業の計画をする上で大事なことや必要なことは何だろう。
- ・個に応じた対応をするために、どんな準備が必要だろう。
- ・担任の先生との指導案検討や授業構想の連携を経て、どんな課題が見え、どんな改善が必要だろうか。
- ・模擬授業を実施し、反省会で意見を出し合い、改善策を練ろう。
- ・リトルティーチャーの活動を終えて、得たことや考えたことは何だろう。
- ・「働く」とは、ということだろう。 ・自分は将来、どんな働き手になりたいか。

（しかけ）

- ・職場体験学習で学んだことを更に深めるために、校内でできる職場体験として「リトルティーチャー」の活動にチャレンジする。
- ・担任教師との授業打ち合わせや指導案検討等を通して、「教師」の大変さややりがい等、働くことに係る新たな価値観に出合う。
- ・単元の学習を振り返り、「働くこと」についての自身の考えの変容や深まりに気づき、将来の生き方について考えるようにする。

【第2次】（39時間） 課題 Let's 職場体験！ & 事業所PR大作戦

個別の問い

- ・決定した職場体験先の事業所について調べよう。 ・職場体験で研究したいテーマを決めよう。
- ・職場体験の目標や学びたいこと、研究テーマ等を定め、事業所に提出する決意書を書こう。
- ・職場体験に行くにあたってどんなことが必要だろう。 ・事前訪問をする前に、どんな準備が必要だろう。
- ・研究テーマを解決するために、体験にどんな姿勢で臨み、どんなことを質問する必要があるだろう。
- ・職場体験を終えて、得たことや考えたことは何だろう。 ・研究テーマへの自分なりの答えを見出そう。
- ・お礼状以外に、お世話になった事業所へ、何か恩返しにすることができないだろうか。
- ・研究テーマの発表、働くこと座談会を終えて、得たことや考えたことは何だろう。
- ・「働く」とはどういうことだろう。 ・「働く上で大切なこと」は何だろう。

インターネット

職場体験学習
（地域の仕事人）

外部講師による
マナー教室

研究発表会・働くこと座談会
保護者、地域の人

（しかけ）

- ・各自で「研究テーマ」を設定することで、目的意識を持ち、高い意欲をもって職場体験に臨めるようにする。
- ・「事業所PR大作戦」を計画・実施することで、職場体験先の事業所への感謝の気持ちを学んだことを踏まえて伝えられるようにする。

【第1次】（6時間） 課題 働く人たちの思いを知ろう。

個別の問い

- ・「働く」とはどういうことだろう。 ・「働く上で大切なこと」は何だろう。
- ・「職場体験の目的」は何だろう。 ・働いている人の思いをどうやって調べよう。
- ・アンケートやインタビューで、誰にどんな質問をしたら、自分たちの学習の参考になるだろう。
- ・仕事選びの際、自分たちはどんな価値観を大事にしたいだろう。
- ・自己の特性、興味・関心、ここまでの学習で考えたこと等を踏まえ、体験先の事業所を希望しよう。

インターネット、本

保護者や先生へ、調査活動
（インタビュー・アンケート）

自他の価値観

（しかけ）

- ・働くことに関する自分の価値観を表出し、整理することで、自己理解を促す。
- ・働く人への調査（インタビュー・アンケート）から、多様な価値観の存在に気づき、自己の考えを深めるきっかけにする。

3サイクル 「ワンモア職場体験！～リトルティーチャーになろう～」

【課題の設定】

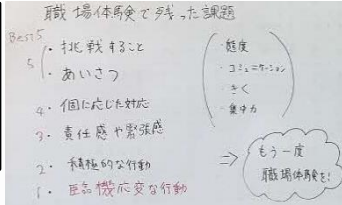
- ・職場体験で残った課題を列挙
- ・メインの仕事はさせてもらえなかった。
- ・もう一度職場体験に行きたい。
- ・リトルティーチャーに挑戦

職場体験で見つけた課題や反省を解決するためにリトルティーチャーとして再チャレンジができるというのはとても貴重な機会だと思いました。授業をするということは個人的にとっても楽しみに将来にも活かせることなので課題や反省が残らないようにしっかりやり切りたいと思います。また、授業に向けての準備を頑張りたいです。

【まとめ・表現】

- ・リトルティーチャー本番
- ・担任との事後反省会
- ・単元のまとめ
- ・働くとは？

二度の職場体験から、働いている人たちのこだわりや情熱を感じ、それを自分は「かっこいいな」と思いました。自分もそんな働き手になる為に、まず自分の弱さに打ち克ちたいと思いました。諦めずに努力をしたり、継続して頑張ったり、自分の課題に向き合っていきたいです。



職場体験で残った課題

もう一度職場体験に行きたい！

課題を踏まえて ワンモア職場体験

挑戦 協働 責任
試行錯誤 創意工夫

将来、どんな働き手になりたいか

【情報の収集】

- ・授業対象の児童の実態把握のための授業参観
- ・担任との授業打ち合わせ
- ・授業の組み立て方、教材研究



森次先生のお話を聞いて、先生は一時間の授業をするのにたくさんのお話を考えながら授業しているんだなと思いました。児童が普段こんな様子だからこうしようなど、より良い授業をするためにいろんな工夫をされているんだなと思いました。私も3年生に分かりやすく楽しい授業ができるようにこれから計画を立てていきたいです。

【整理・分析】

- ・指導案、板書計画、教具作り
- ・担任との連携（指導案等の改善）
- ・模擬授業の実施と反省・改善



最初指導案を作る時簡単にできようと思っていただけ最初森次先生に見てもらった時色々ダメ出しをされ、難しいなと思いました。教皇作りも思っていた以上に大変だったので教師の皆さんはすごいなと思いました。また、練習をしていく中でも完璧にわかってもらえるような良い授業をみんなで作っていきたくです。来週には本番となる日が来るので、それまで一生懸命練習して、頑張っていきたいです。そして児童一人一人に寄り添って教えることを大切にしていきたいです。
3年生とても楽しみにしていると思うので、安心して、わかりやすい授業を目指してがんばろう！

2サイクル 「Let's 職場体験！ & 事業所PR大作戦」

【課題の設定】

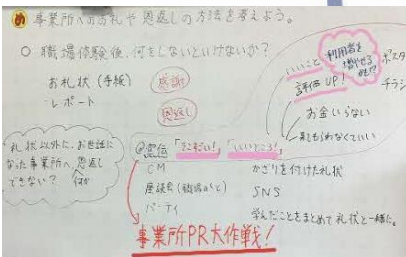
- ・個々で研究テーマを設定
- ・決意書の作成
- ・事業所PR大作戦を発案

これから決意書の作成など大変な事はたくさんありますが、これからキャリアウィークが楽しみです。

【まとめ・表現】

- ・研究レポートの発表
- ・働くこと座談会の開催
- ・働くとは？

保護者の方の意見を聞いて働くことの大切さや、誰のために日々働いているのかなど普段聞けないことを聞くことができました。また中学生が3日間の職場体験感じた働く意味や、大変さと大人たちが働いている意味や大変さは大きく違いがあると感じました。自分のため、利用者の方や誰かのために働いているのが、家族のためになったり働くことには人それぞれの考えの違いがあるなど実感



目的意識と感謝の思いをもって職場体験へ
研究テーマ決め
事業所PR大作戦を発案

「働くこと」を実体験

事業所PR大作戦・・・断念！
働くこと座談会で考えを深める

【情報の収集】

- ・必要なマナーを学ぶ。（マナー教室）
- ・事業所を事前訪問し、必要な情報を入手
- ・職場体験、職業人へのインタビュー



【整理・分析】

- ・職場体験のまとめ、レポート作成
- ・事業所PR大作戦の実施を検討
- 情報不足で断念

発表会では、やっぱり3日間で事業所のPRをするのは難しいかなと思いました。もう少し期間があれば内容が変わったと思います。

今回の職場体験で僕は予想以上のスキルを得ることができました。その中でも特に学べてよかったなという事は、お客様に声をかける勇氣と、お客様をよく見分ける力です。いままで、少なからず他の人に話しかけることに対して抵抗がありました。が、今回の職場体験で僕はそれを克服できたことが一番の収穫だった

1サイクル 「働く人たちの思いを知ろう。」

【課題の設定】

- ・働くとは？
- ・働く人の思いを知り、自分の考えを深めたい。

働いている人の苦労や大変さが分からないので、実際に職場体験で働いている人の思いをきいてみたいと思いました。また、仕事選びに重要な点も聞いてみたいです。

【まとめ・表現】

- ・働くことへの自分の考えの発表
- ・ここまでの学習や自分の興味・関心を踏まえて職場体験先希望調査書を作成

職場などは思ったより簡単に決められるようなもんじゃないということがわかった。
自分はどんな思いで仕事をやったらいいのかわからなかったけど、こういった学習を通して思ったことは自分への満足感だけでなく人が喜べるような働き方にした方がいいのかなと思いました。

この学習を振り返って、職業はとても大変で楽な仕事でなく、それでも大人は頑張っているし、それが逆に楽しく思えるような経験を私もしてみたいなと思いました。

課題の設定

「働く」ってどういうこと？

まとめ・表現

働いている人の思いを知りたい
自己の価値観との対比

情報の収集

【情報の収集】

- ・「働くこと」について、親にインタビュー、先生にアンケートを実施



今日は働く人の思いを聞く方法を考えました。前から気になっていたんで、これを機に聞いてみたいと思いました。職業で考え方や思っていることが違うと思ったので、面白そうだなと思いました。それを聞いて、職場体験をする意識も変わってくるのかなと思いました。

【整理・分析】

- ・自己の価値観や興味を整理
- ・調査結果（親・先生）の分析・考察
- ・様々な人の考えと自分の考えを比較し、考えを深める。



たくさんの働いていらっしゃる方々の考えや価値観を聞き様々な得られることができました。参考にさせて頂いた事をもとに私は自分の目標や好きなことをしっかり見つけて自分自身と向き合うことができるということを重視したいと考えました。まず自分自身と向き合うことができていないと何事も前向きにならないと考えたからです。